

蘇った歴史の道 岩国往来

岩国往来まちづくり協議会 / 岩国市

手づくり郷土賞

講評

一般部門

大賞部門

資料集

岩国往来は岩国市本郷から今津を結ぶ約30kmの江戸時代に整備された街道で、大正時代までは和紙の原料である楮や三椏等を運ぶ重要な生活道として使われてきました。その後、現在のように道路が整備されるにつれて、岩国往来は徐々に使われなくなり、荒れ果てて人が歩くこともできない状態になっていました。

平成18年より沿道地域住民が岩国往来を復元し、地域の資源を生かしたまちづくりを行うことを目的に「岩国往来まちづくり協議会」を結成し、街道の調査、復元に着手しました。

かつて、街道を往来する際の休憩場所であった駕籠立場の復元や案内板の材料には、現地から出

た間伐材を用い、設置は全て地元ボランティアの手作業で行っています。

街道の整備後も、台風や豪雨による倒木や夏場の草刈り等の維持管理を、地域住民や地元ボランティアが連携しながら、積極的に取り組んでいます。

復元した岩国往来を活用して、散策マップの作成、年6回程度行う「岩国往来ウォーク」、中学生などによる「飛脚リレー」を実施しています。

また、長谷ほたる川の整備、三椏の植樹を実施するなど、歴史や自然環境の保全を通じて沿道地域の連携が図られ、地域活性化に寄与しています。



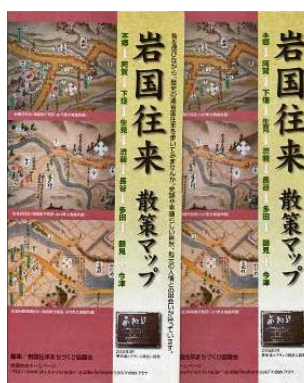
岩国往来ウォーク



駕籠立場復元



一里塚の復元



岩国往来散策マップ



手づくり標識設置

- ◆所在地
山口県岩国市横山地内
- ◆活動内容
岩国往来ウォーク（年約6回開催）
岩国往来散策マップの制作 岩国往来の整備 など
- ◆活動主体名
岩国往来まちづくり協議会
(<http://sky.geocities.jp/fujimorikatsu/iwakunioldroad/>)
- ◆連絡先
岩国往来まちづくり協議会 事務局
0827-43-0220

